

2020年12月8日

株式会社山陰合同銀行

ごうぎんアプリへの口座開設機能追加

～来店・印鑑・書類の郵送が不要で口座開設がお申し込みできます～

山陰合同銀行（頭取 山崎 徹）では、本日より、お客様の利便性向上を目的として『ごうぎんアプリ』にダイレクト支店の普通預金口座開設機能（以下、口座開設）を追加しました。

当行では2017年4月に「口座開設アプリ」*1のサービスを開始しています。当該アプリでは、ご来店・印鑑・書類の郵送が不要で、口座開設が可能でしたが、今回の改定により、さらに便利にご利用いただけるようになりました。

1. アプリが1つになりました

これまで当行のスマートフォンアプリは、上記の「口座開設アプリ」、その他のお取引等は「ごうぎんアプリ」と2種類ありましたが、今後は「ごうぎんアプリ」に統一されます。口座開設後のお取引やご照会なども、別アプリのダウンロードなくご利用いただけるようになりました。

2. キャッシュカードのお受け取りまでの時間が短縮されます

これまでは、お客様の本人確認のために「本人限定受取郵便」を利用しており、キャッシュカードのお受け取りまで1週間程度必要でした。今回、eKYC*2の導入によりアプリ上で本人確認が終了するため、お受け取りまで最短5日に短縮されます。

3. 不正な口座開設を防ぎます

eKYCは、株式会社セブン銀行と株式会社電通国際情報サービスの合弁会社である株式会社ACS i ON*3が提供するオンライン本人認証サービス「proost（プロースト）」*4を利用し、なりすまし等による不正な口座開設の防止を強化します。

山陰合同銀行では、引き続きデジタルチャネルの拡充を図り、コロナ禍でますます高まる非対面サービスニーズへの対応を強化し、お客様の利便性向上に繋がるサービスの提供に努めてまいります。

以上

- *1 既存の「口座開設アプリ」は2020年12月末をもってサービスを終了いたします。
- *2 「electronic Know Your Customer」の略でオンラインで完結する本人確認を意味します。
- *3 株式会社ACS i ONについて
株式会社ACS i ON（本社：東京都千代田区、代表取締役 安田 貴紀）は、株式会社セブン銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 舟竹 泰昭）と株式会社電通国際情報サービス（本社：東京都港区、代表取締役社長 名和 亮一）の合弁会社です。セブン銀行がこれまで培った金融犯罪対策のノウハウ等を活かし、本人確認や不正検知プラットフォームサービスを提供します。
- *4 犯罪収益移転防止法で定める「オンラインで完結する自然人の本人特定事項の確認方法」に準拠した本人確認サービスのこと。本人確認書類の撮影データと本人の写真データをAIおよび目視での照合・確認により厳格な本人確認を実施します。